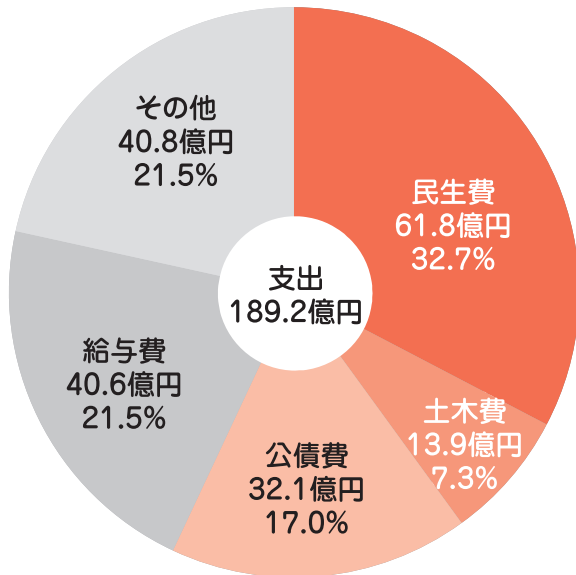


# 市はどんなことにお金を使ったの？



市は、平成22年度、どんなことにお金を使ったのでしょうか。  
平成22年度での一般会計の支出の内訳は次のとおりです。

## 一般会計の支出



**民生費**は、お年寄りや子どもなどの福祉のために使ったお金で、全体の32.7%を占めています。  
**土木費**は、道路や公園などの整備や維持に使ったお金で、全体の7.3%を占めています。  
**公債費**は、道路や公園などを整備するために借り入れたお金を返済するためのお金で、全体の17.0%を占めています。  
**給与費**は、職員に給料やボーナス、退職手当などを支払うためのお金で、全体の21.5%を占めています。

公債費や給与費は、必ず支払わなければならないお金です。また、民生費をはじめとしたその他の経費の大部分も、法律などで支払うことが義務付けられています。

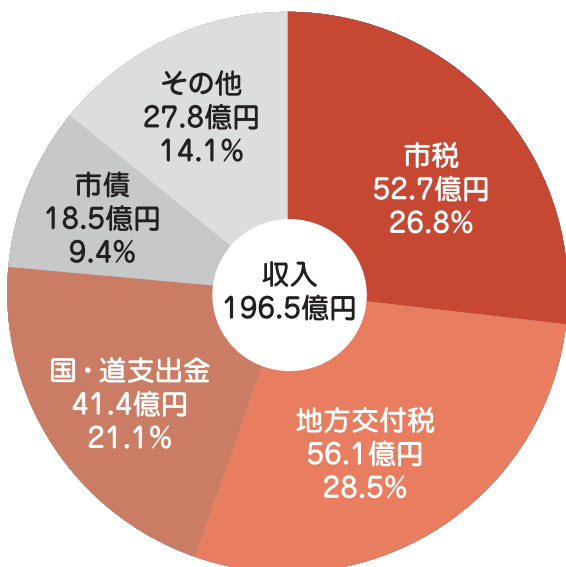
これらが支出全体の90%以上を占めており、市は、その支払いに追われ、新しい事業などに取り組むことが難しい状況に置かれています。

# 市の収入にはどんなものがあったの？



市は、平成22年度、どんなお金を収入したのでしょうか。  
平成22年度での一般会計の収入の内訳は次のとおりです。

## 一般会計の収入



**市税**は、市民の皆さんが市に納める税金で、全体の26.8%を占めています。  
**地方交付税**は、人口や税収に応じて、国から交付されたお金で、全体の28.5%を占めています。  
**国・道支出金**は、特定の事業に使うため、国や道から交付されたお金で、全体の21.1%を占めています。  
**市債**は、道路や公園などを整備するため、国や銀行から借り入れたお金で、全体の9.4%を占めています。

このうち、市税は、市が自ら調達するお金ですが、地方交付税や国・道支出金、市債は、国から交付されたり、借り入れたりするお金です。

特に、地方交付税は、収入全体の4分の1以上を占めていますが、その時々国の考え方で大きく増減することがあります。